

ご登壇をいただき、

過労死等の現状や課題、

尊い命が失われ、 働き過ぎやパワーハラスメント等の労働問題によって多くの方の 場

本シンポジウムでは有識者や過労死で亡くなられた方のご遺族等にも また心身の健康が損なわれ深刻な社会問題となっています 防止対策について考えます。



2025年 11月7日(金) 13:30~15:30 (受付13:00~)

秋田市にぎわい交流館AU(あう)

(秋田市中通一丁目4番1号)

◎お申込み・特設ホームページはこちら

過労死等防止対策推進シンポジウム

Q



二次元バーコードを 読み込んで下さい。

主催:厚生労働省 後援:秋田県

協力: 過労死等防止対策推進全国センター、全国過労死を考える家族の会、過労死弁護団全国連絡会議、秋田弁護士会

プログラム

[主催者挨拶] 秋田労働局

[基調講演]

「職場における過重労働 およびストレス対策について

堤 明純 氏 (北里大学医学部公衆衛生学 教授)

[施策説明]秋田労働局

[取組事例報告] 株式会社北都銀行

「遺族からの声】

■ 会場のご案内

秋田市にぎわい交流館AU(あう) 3階 多目的ホール

(秋田市中通一丁目4番1号)

・秋田駅西口から徒歩約10分

参加申し込みについて

- ▶会場の都合上、事前申し込みをお願いします。
- ▶申し込みはWebまたはFAXでお願いします。
- ▶受付番号を発行いたします。当日会場受付にて受付番号をお知らせください。
- ▶定員になり次第締め切りとさせていただきますのでご了承ください。
- ▶定員超過の場合は、電話またはメールでご連絡いたします。
- ▶連絡先のTELかE-mailのどちらかは必ずご記入ください。
- ▶参加(証明)書の発行はいたしておりません。予めご了承ください。

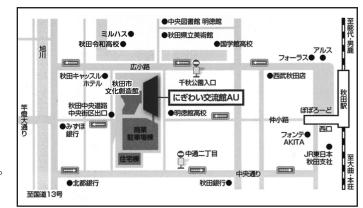
明純氏

北里大学医学部公衆衛牛学 教授



1987年自治医科大学医学部卒業。福岡県内医療機関にて地 域医療に従事後、1997年久留米大学医学部助手(環境衛生 学講座)、2000年久留米大学医学部講師(環境衛生学講座)、 2001年岡山大学大学院助教授(衛生学·予防医学分野)、 2006年産業医科大学教授(産業医実務研修センター)を経て、 2012年より北里大学医学部教授 (公衆衛生学)。

専門は、循環器疫学、行動医学・心理社会的要因が健康に及 ぼす影響、産業医学・健康管理、職業性ストレスの健康影響、 健康の社会決定要因。



◎Webからのお申し込みはこちら

過労死等防止対策推進シンポジウム 検索

https://www.mhlw.go.jp/karoshi-symposium/



- ●以下の参加申込書に必要事項を記載の上、FAXをお願いいたします。 FAX番号 03-6264-6445
- ●下記の「個人情報の取扱いについて」に同意の上、ご記入ください。 → □ 同意しました。

過労死等防止対策推進シンポジウム[参加申込書]			
●次の該当する□に✔をお願いいたします。 □ 経営者 □ 会社員 □ 公務員 □ 団体職員 □ 教職員 □ 医療関係者 □ 弁護士 □ 社会保険労務士 □ パート・アルバイト □ 学生 □ 過労死等の当事者・家族 □ その他 [
お名前 5名以上のお申込みは、 別紙(様式自由)にて FAXしてください。	ふりがな ふりがな	ふりがな ふりがな	
連絡先	•TEL: •FAX: •E-mail:		
企業•団体名			

「個人情報の取扱いについて」・ご記入いただいた事項は、過労死等防止対策推進シンポジウムの申込受付業務を目的として使用します。・他の目的ではご本人の同意なく第三者に提供を いたしません。・委託運営株式会社プロセスユニークの「個人情報保護方針 (https://www.p-unique.co.jp/hp/privacy.html) 」に従い適切な保護措置を請じ、厳重に管理いたします。

> 電 話: 20570-026-027 (ナビダイヤル) E-mail: karoushiboushisympo@p-unique.co.jp